大阪城

1号

'44.5.15

全港湾 建設支部 西成分会

☆西成分会結成される！

―土建日雇労働者団結す

5月23日夜、西成市民館で西成の日雇労働者が斗う労組を作った。我々は、資本家のすきな様にはさせない。我々は団結して我々の正しい要求を斗い取ろう。

我々の要求は

1) 8時間労働、日当　　よこせ！
2) オールナイト6,058円よこせ！
3) 休業保償は日当を満額よこせ！
4) 休日労働日当は2割5分増出せ！
5) 労災休業保償最低1,558円出せ！
6) 家族保償上げろ　家族扶養手当出せ！
7) 天井高2M10CMよこせ
建築基準法守れ！
8) マンモスセンターに風呂作れ！
9) マンモスセンターの住居よこせ！
10) 無料宿泊所建てろ！

以上のスローガンを60名以上の参加者の圧倒的な支持で決めた。

☆西成分会に強い支持結集！

結成大会には、総評議長も結成を祝い、団結をしようという決意を表明された。千百万の労働者が我々を支持している。全港湾大阪港支部、建設支部からの連帯の挨拶を受けた。我々は権力の断圧を力ではねかえして行けるのだ。一人一人が力をつくして斗おう。

☆役員9名を選出！

西成分会長　亀崎俊雄
〃副分会長　森脇真一
〃　木村とくじ
〃書記長　藤野昭三郎
〃書記長　居上文雄
〃　尾崎勝治
〃　向井利政
〃執行委員　牧野哲善
〃　瀬戸寅治
〃　吉田明雄

労働者の団結は、役員におんぶしていてはだめだ。堂々と一人ずつ斗おう。

☆機関紙「大阪城」に決定

執行委員会、大会後十分討議して、妙案が浮かばなかったが、大阪城という名前で我々の意見を発表して行くことにしました。

☆5月29日（木曜日）

大阪府と団体交渉を行う。5月24日の交渉で大阪府労働部の大月課長は、我々の要求に対して、誠意を持って努力すると答えた。大阪市も団交に応ずると答えた。我々が力で要求して始めて、役所は動くのだ。自信を持って斗おう。

☆大阪府に対する申入れ事項

一、建設業協会・万博協会との団体交渉（左海義雄氏）が出来るよう、府が行政指導せよ！

二、ドヤ賃値下げ、南京出追放の行政指導を徹底せよ！

三、建築基準法を守らせろ！

四、マンモスセンターに風呂を作れ！

五、マンモスセンターへの世帯持日雇労働者の優先入居を決定せよ！

六、労働基準局との連携を強め、労働基準法を守らせろ！

七、労働福祉センターに組合事務所を作れ！

八、夏季一時金、一万円支給せよ！

以上の八項目の要求を行った。

☆大阪府の回答（大阪府労働部大月課長）

出席したのが府の労働部だけなので、各項目について、決定的な回答は、出来ないが、五月二十九日（木）の団体交渉を開く事と、労働部として誠意を持って努力する事を約束してくれた。あとは、我々の団結の力で、全ての要求を勝ち取る為に、斗うだけだ。我々は斗うぞ！

☆大阪市に対して（回答者 建築部 関主幹）

市にも、府への要求と、ほとんど同じ要求を出した。市は団交に応ずると答えたのみで、日時は答えず。

このまま、放っておかれないように、市に対し、我々の力を示そう。

☆労働基準局に対して

・申入れ

一、オールナイト 六〇五〇円支給

二、バレ賃の日額賃金満額支給

三、日旺、祭日の二割五分増賃金支給

四、労災、休業保償一五〇〇円支給

以上、四点の徹底的な行政指導を強く要求した。

回答（労働基準局次長 下田氏）

西成地区日雇労働者問題に対し、我々の職務怠慢を認め、今后一層努力致します。申込みの点につきましては、局長、阪次第善処致します。

☆建設業協会に対して（金鶴地区 孝一氏）

・申入れ（左五点についての団交申入れ）

一、賃金八時間 最低二千二百円を保障せよ！

二、休業保償（バレ賃）は、日額賃金一〇〇％を最低保障せよ！

三、労災休業保償、千五百円を保障せよ！

四、オールナイト、最低六千五百円を保障せよ！

五、日旺、祭日の二割五分増賃金を保障せよ！

・回答（総務部 西川氏）

松森事務局長不在の為、来週（5.26～5.31）中に回答致します。

☆万博協会に対して（金岳 大阪府赤十字協会）

万博協会に対しても、建設業協会に対し同様の申入れを行ない、来週中に、回答を出すとの返事を得る。

以上が五月二十四日の経過のあらましです。まだ、分会に加入してない人は、どんどん加入して下さい。共に斗いましょう！